

事務事業名 明石緑が丘公園管理事業		所属部 三刀屋総合センター	所属課 事業管理課
総合計画体系	政策名 (V)賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》	所属G 産業振興グループ	課長名 森田 一
	施策名 (35)観光の振興	担当者名 藤原 典裕	電話番号 0854-45-2113 (内線) 4302
	目的:対象 市外の人 意図 A)雲南市を訪れてもらう。B)市内で消費してもらう。	予算科目 会計 款 大事業 大事業名 農業施設管理事業	
	基本事業名 (105)受け地づくりの推進	項目 中事業 中事業名 明石緑が丘公園管理事業	
目的:対象 市外の人 意図 受け入れる。			

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
地域住民を主体とした、スポーツ・レクリエーション・芸能や趣味活動・農林業体験実習により農業に対する理解を深めると共に、地域内外の交流促進を図ることを目的とし設置した施設である。 明石ふれあい館、コテージ、ログハウス、レクリエーション広場、伝習館、ゲートボール場等の施設管理運営

(2)事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	24年度実績(24年度に行った主な活動) ①指定管理者との年度協定 ②指定管理料の支払い ③各月利用状況報告受理 ④直営施設の管理	25年度計画(25年度に計画する主な活動) 平成22年度と同様 平成24年度からの指定管理				
	② 活動指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
	ア 契約件数	件	21	5	5	5
	イ 支払件数	件	66	20	10	10
	ウ					
	エ					

(3)事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
	①市民 ②市外からの入込客	ア 人口【国勢調査(推計)】	人	41,917	41,159	40,548	40,440
		イ 市外人口	千人	128,015	127,758	127,471	126,213
		ウ					
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
	①②利用できる	ア 市内利用者数	人	22,512	22,440	24,024	23,188
イ 市外からの入込客		人	21,068	23,357	19,185	21,769	
ウ 総体的な売上		千円	26,419	28,040	30,170	31,914	

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (24年度決算)	② コストの推移	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)
【指定管理料】22,400,000円 【修繕費】1,317,750円 【作業員賃金】24,000円 【役務費】20,685円	財源内訳	国庫支出金	千円	2,159		
(合) 計)23,762,435円		県支出金	千円			
		地方債	千円			
	その他	千円				
	一般財源	千円	22,937	24,060	23,762	28,958
	事業費計 (A)	千円	25,096	24,060	23,762	28,958
	人件	正規職員従事人数	人	3	3	3
	費	延べ業務時間	時間	150	120	130
		人件費計 (B)	千円	583	473	509
	トータルコスト(A)+(B)	千円	25,679	24,533	24,271	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
景気の低迷とともにゴルフ人口が減少する中で、ケイマンゴルフ場利用客も減少し、第3セクターの会社経営も困難をきたした。施設が老朽化し、修繕が必要となっている。	平成18年度から指定管理施設とし、ケイマンゴルフ場からパークゴルフ場へ整備することにより利用客の回復を図ってきた。平成22年度にパークゴルフ場の増設、グランドゴルフ場の新設を行い新たな観光面を含めた交流拠点を目指した。	利用者及び指定管理者から施設の老朽化による施設改修の要望がある。

事務事業名	明石緑が丘公園管理事業	所属部	三刀屋総合センター	所属課	事業管理課
-------	-------------	-----	-----------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	大人から子供まで楽しめるパークゴルフの人気を高める手段の検討余地はある。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	スポーツ・レクリエーション・宿泊施設等の複合施設であり、他に類似施設がないため。	
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
B 有効性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
C 効率性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	
D 公平性	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		●	×																				
	低下		×	×																				
市民や市外の方へ積極的なPR活動を指定管理者と市の協働で行い、利用者数を増やす必要がある。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																							